取扱説明書（保証書付）

Janis

温水洗浄便座

品番　ＪＣＳ５５２ＥＮ
　　　ＪＣＳ５５２ＤＮ

（普通便器・大形便器共用サイズ適用）

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」（保証書付）をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- この取扱説明書は、品番ＪＣＳ５５２ＥＮ、ＪＣＳ５５２ＤＮと共用になっています。共通でない内容については（　　）内に対象品番を表示しています。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

もくじ

ページ

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は次のようになっています。

● この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警　告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注　意	人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容

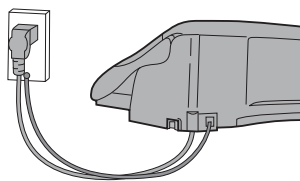
● 本文中の絵表示の意味です。

⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。	一般的な禁止　水場での使用禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　分解禁止
● は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。	必ず行う　アース線接続　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

アースを確実に取り付ける

アース線接続

アース工事を行っているか確認する。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アース工事は、お買い上げの販売店または電気工事店に相談してください。

浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

故障したままで使いつづけない

禁　止

- 次のようなときは、電源プラグを抜き止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
- **配管や本体から水漏れしている。**
- **異音、異臭がしている。**
- **電源プラグやコード、及び本体が異常に熱い。**
- **製品にヒビや割れが入っている。**
- **製品から煙がでている。**

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
すぐに使用を中止し、お買上げの販売店または当社に連絡してください。

低温やけどに注意する

必ず行う

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

- **次のような方はご注意を！**
お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮ふの感覚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※ 万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 警告

便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

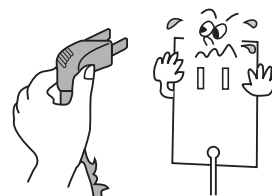
水ぬれ
禁　止

火災・感電の原因となります。

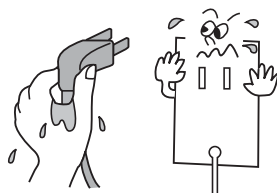
電源コードが傷んでいたら使用しない

禁　止

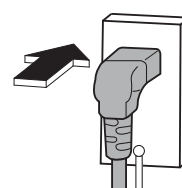
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

ぬれ手
禁　止

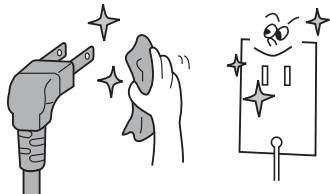
感電やけがをすることがあります。

電源は、交流100Vのコンセントを使用する

必ず行う

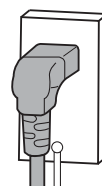
交流200V・船舶などの電源で使うと、火災・感電の原因となります。

電源プラグ、コンセントはきれいにする

必ず行う

電源プラグの刃および刃の取付面やコンセントさし込み部にほこりがついている場合はよく拭く。

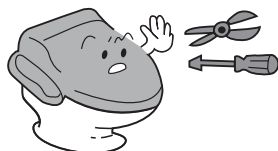
火災の原因となります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

必ず行う

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

改造はしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または当社に相談してください。

中水道や工業用水の水道に接続しない

禁　止

ぼうこう炎や皮ふの炎症などを起こすおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 注　意

たばこなどの火気類を近づけない

火気禁止

火災の原因になります。

便座本体に乗ったり強い衝撃を加えない

禁　止

暖房便座や便ぶたの上に乗ったり、
重い物を載せないでください。
割れてけがをするおそれがあります。

薬品でふいたり、かけたりしない

禁　止

シンナー・ベンジン・洗剤(トイレ用、浴室用)・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。

便座などがひび割れし、けがの原因となります。また、身体がかぶれることがあります。

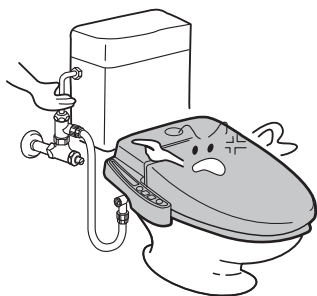
長時間使用しないときは便座本体内部の水を抜く

必ず行う

水が腐敗して皮ふの炎症などを起こすおそれがあります。

配管に力を加えない

禁　止

漏水の原因になります。

凍結による破損の予防を行う

必ず守る

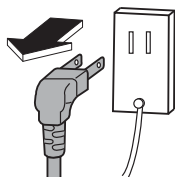
- 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防 17

次のときは電源プラグを抜く

プラグを
抜　く

長時間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。

感電・事故の原因となります。

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

必ず守る

水漏れがしたまま使用しないでください。

特　長

1 節電機能付き

休止機能（5・10時間）および節電機能の併用で、使わないときの電気代を節約します。

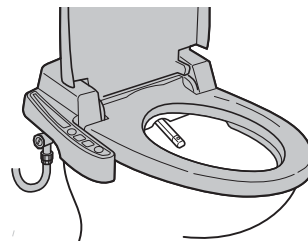
2 温水シャワーで洗浄 清潔・快適

水勢を５段階に調節できます。
さらに、マッサージスイッチを併用して、強弱のリズミカルなシャワーで洗浄することができます。

3 操作パネルに 点字表示付き

操作パネルの主なスイッチに点字を入れ、目の不自由な方にも使用していただけるようにしています。

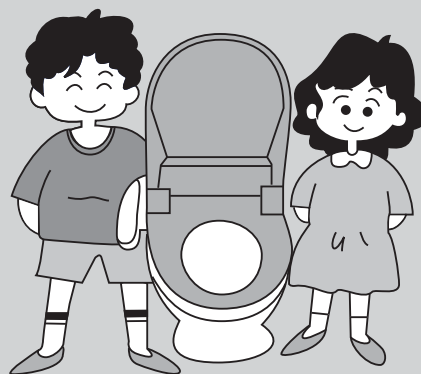
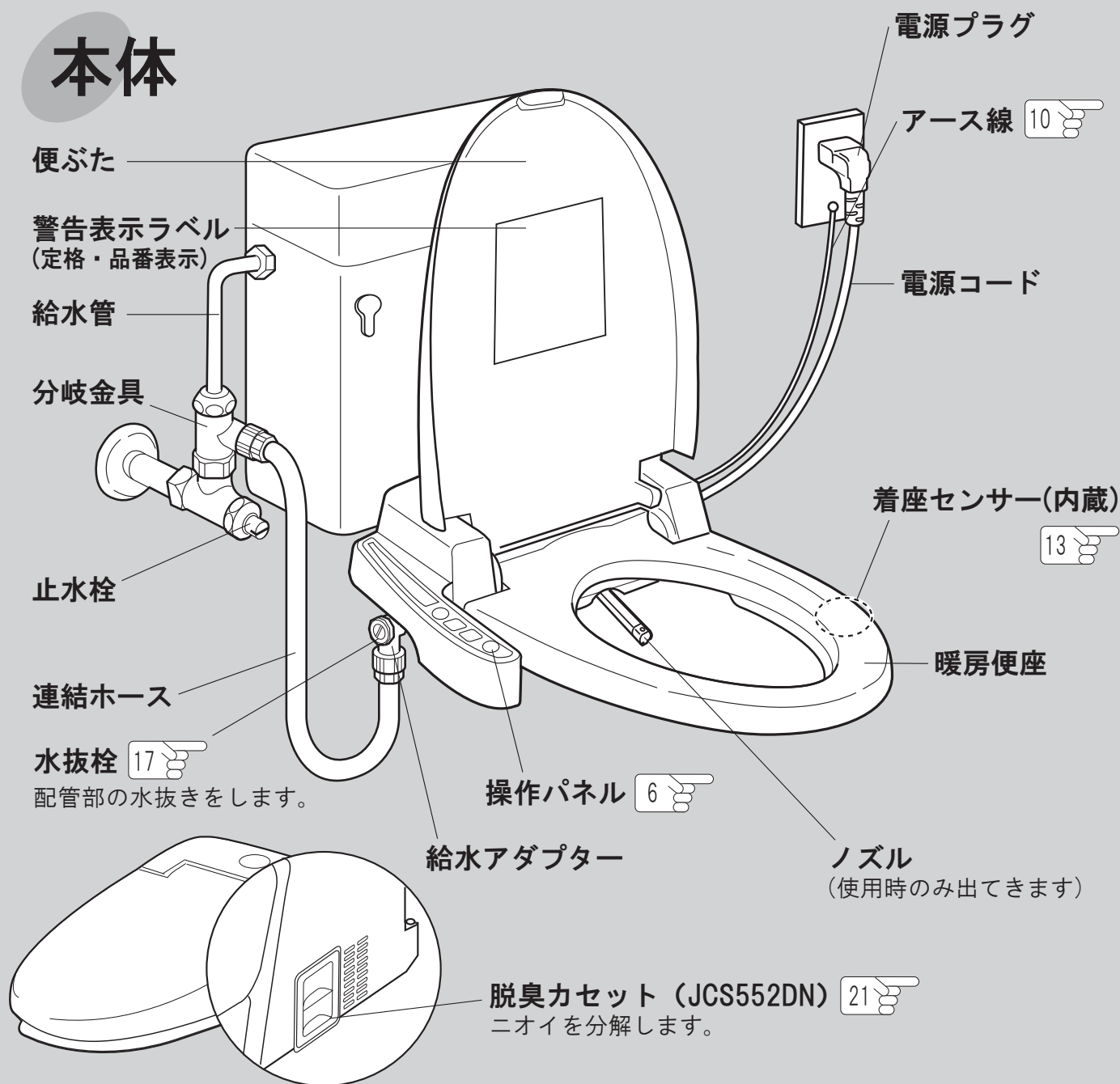
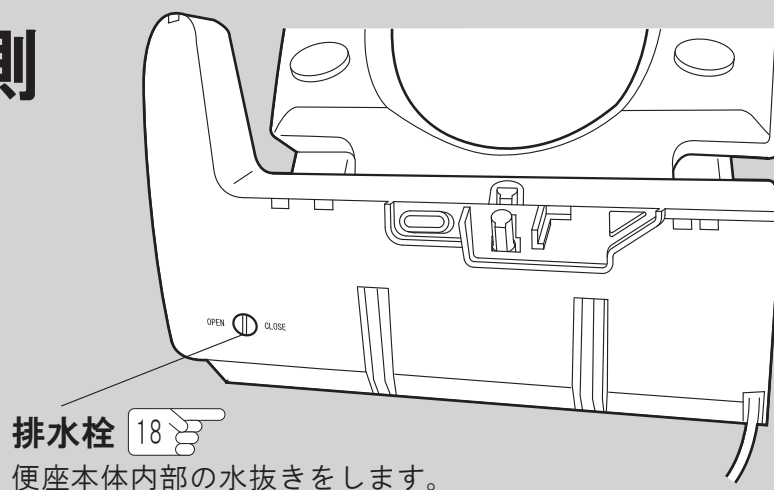
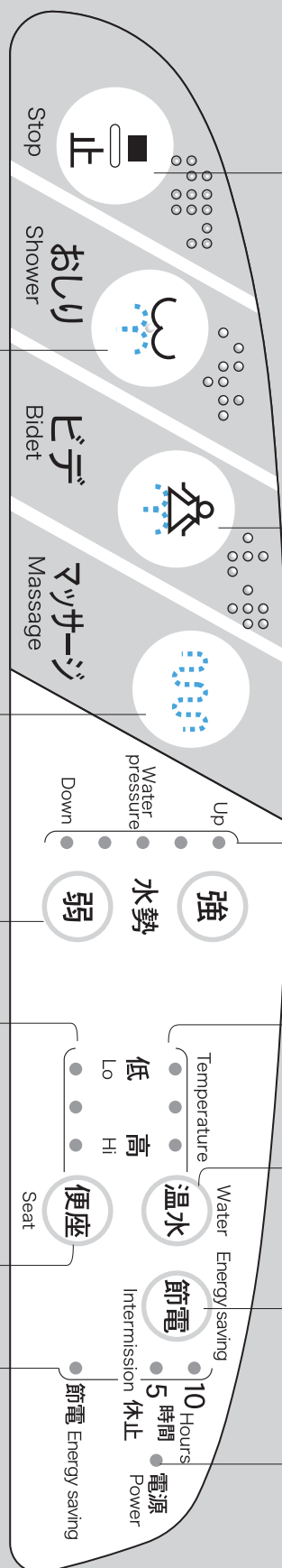
4 セルフクリーニング

おしり・ビデ洗浄前にノズルを自動的に洗浄します。

5 触媒脱臭（JCS552DN）

ニオイをパワフルに分解する触媒脱臭を採用しています。

各部のなまえとはたらき

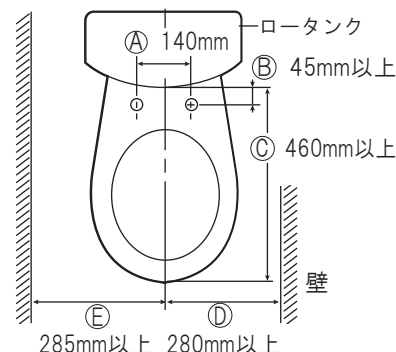
本体

の中の数字は説明しているページです。

操作パネル

止スイッチ 12
おしりスイッチ 12
おしりの洗浄をします。
ビデスイッチ 12
女性専用の洗浄をします。
マッサージスイッチ 12
洗浄のとき、強弱のリズミカルなシャワーになります。
水勢表示ランプ 12
シャワーの強さを表示します。
着座すると３個表示ランプが点灯します。
水勢調節スイッチ 12
シャワーの強さを調節します。
便座温度表示ランプ 11
暖房便座の温度を表示します。
温水温度表示ランプ 11
温水(シャワー)の温度を表示します。
温水温度調節スイッチ 11
温水(シャワー)の温度を調節します。
便座温度調節スイッチ 11
暖房便座の温度を調節します。
節電スイッチ 15
節電・休止表示ランプ 15
節電・休止機能が設定されていることを表示します。
電源ランプ
止
Stop
おしり
Shower
ビデ
Bidet
マッサージ
Massage
Water pressure
Down
Up
弱
水勢
強
低
Lo
高
Hi
Temperature
便座
Seat
温水
Water
節電
Energy saving
Intermission
10
Hours
5
時間
休止
節電 Energy saving
電源
Power

取り付け手順(設置工事)

取り付け前の確認

1.取り付け便器について

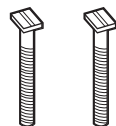
●取り付け便器の寸法を確認します。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ の必要寸法があるか、確認ください。
必要寸法がないと便座本体を取り付けることができません。

2.給水について

●使用水は必ず水道水としてください。

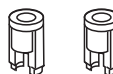
使用可能水道圧範囲は、0.069～0.735MPa(0.7～7.5kgf/cm2)です。0.069MPa(0.7kgf/cm2)以下の水圧では、水勢調節幅が狭くなったり、使用できない場合があります。

付属品・用意する工具

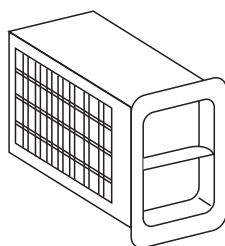
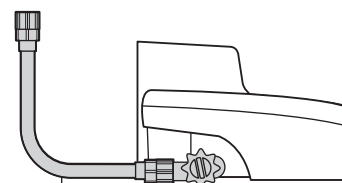
付属品

取付ボルト（2本）

平パッキン（2個）

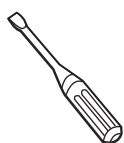
半丸パッキン（2個）

スリップワッシャー（2個）

ナット（2個）

パッキン(厚さ4mm)（1個）

分岐金具（1個）

脱臭カセット(1個)
(JCS552DN)

連結ホース(1本)

用意する工具

モンキースパナ

マイナスドライバー

配管カットが必要な場合は、パイプカッターを用意してください。

パイプカッター

⚠注 意

禁 止

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まない。
故障するおそれがあります。

1 現在ご使用の便座を取りはずす

① 止水栓を閉める。

② 便座を固定しているナットをモンキースパナなどの工具を使って取りはずす。

③ 便座を取りはずす。

※ 金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のねじゆるめスプレー剤などをご使用ください。

※転居などのため、取りはずした便座・パッキン・ナットの保管をおすすめします。

2 便座本体の取り付け

① 本体底面のボルト溝に取付ボルトの頭を合わせてさし込む。

- 内側のリブにさし込むと、取付ボルトの間のピッチは140mm、外側のリブは155mmです。国内の便器の場合、取付ピッチは140mmが標準です。

② 取付ボルトに平パッキンを通してから便器の穴に通します。

③ 半丸パッキン、スリップワッシャーを取付ボルトに通し、ナットを取り付け軽く締め付ける。

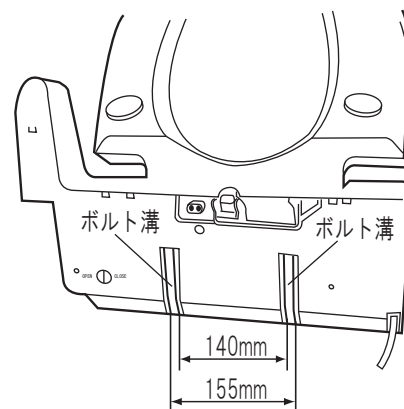
④ 便座本体の位置決めをする。

- 便座の先端は、便器の先端に合せるように取り付けます。

⑤ ナットを本締めする。

- ナットの締め付けトルクのめやす　2.0N・m
- 便座が動かないように確実に締め付けてください。

※ 取り付け後、便座に着座して動かないことを確認してください。

⑥ アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。

お 願 い

- 長年お使いになるとナットの締め付けがゆるんでくる場合があります。そのときには、ナットを締め直してください。

設置方法

取り付け手順(設置工事)

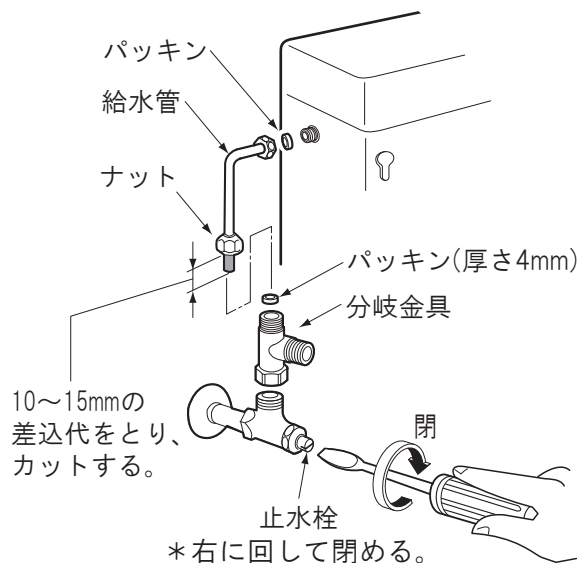
3 分岐金具の取り付け

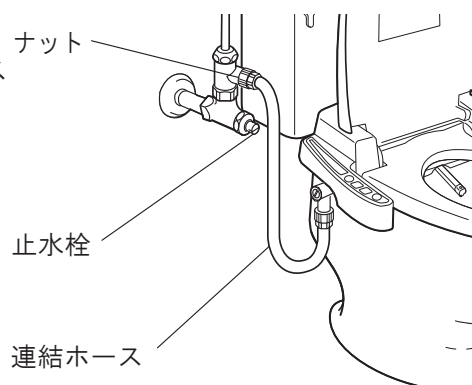
① 止水栓を閉める。

② モンキースパナで給水管のナットをゆるめ、
給水管を取りはずす。

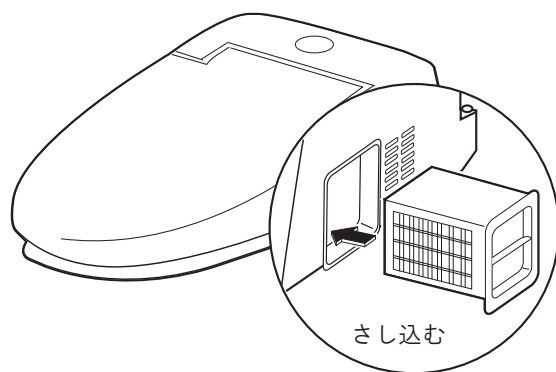
③ 付属部品の分岐金具を止水栓に取り付ける。

④ 給水管のさし込み代が10～15mm程度とれるように
給水管下端を切り落とす。
- 給水管切断後は必ず水洗いして、切り粉等を取り除いてから接続してください。
- 給水管の代わりにフレキパイプ(市販品)を使用すれば切断不要です。

⑤ 給水管を取り付け、モンキースパナでナットを締め付ける。
- パッキン厚さ4mmを使用
- 締め付けトルク　7.4N・m

4 連結ホースの接続

連結ホースを分岐金具に接続し、モンキースパナで給水ホースのナットを締め付けます。
- パイプレンチ等の工具で必要以上に締め付けると、ナットが破損するおそれがあります。
- 締め付けトルク　7.4N・m
- 連結ホースが長い場合は、便座本体の脱着可能な長さに連結ホースを調節し、ねじれを整え、結束バンドなどで結束してください。

5 脱臭カセットの取り付け (JCS552DN)

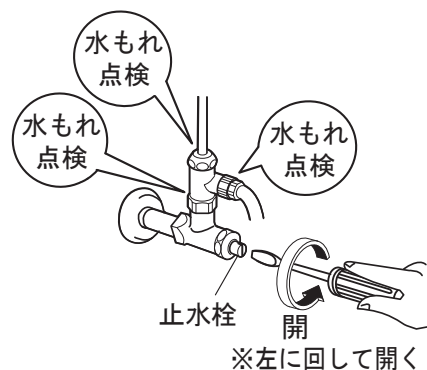
① ビニール袋から脱臭カセットを取り出す。

② 便座本体右側の脱臭カセット挿入口へさし込む。

お願い

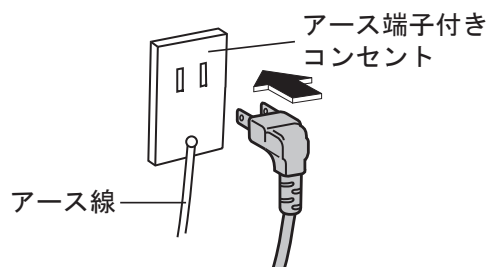
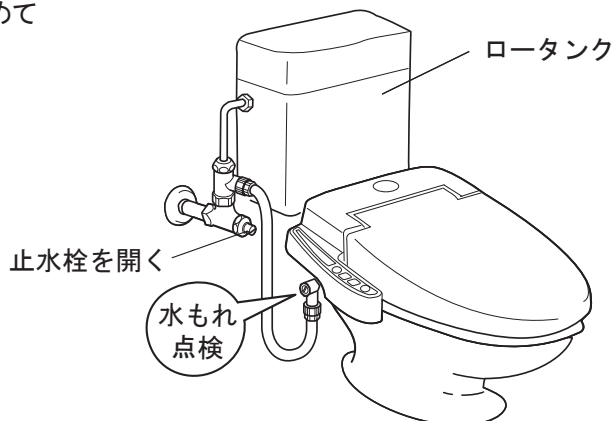
- 寒冷地用の給水管・フラッシュバルブの配管は止水栓がないため専門的な工事が必要です。
専門業者へご依頼ください。

ご使用前の確認

1 水漏れの点検

① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する。
② 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する。
③ ロータンク内の水を排出し、給水が確実にされるか確認する。
④ 本体給水接続部、水抜栓部より水漏れがないことを確認する。
※ 万一、水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

2 電源の点検

① アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。
※ コンセントにアース端子がない場合は、アース工事をお買上げの販売店または電気工事にご依頼ください。
② 電源プラグをコンセントにさし込む。
※ 操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。

電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間 マイコンが初期設定を行いますのでスイッチ操作を受け付けません。初期設定終了後に試運転を行ってください。

3 試運転

試運転の前に、梱包用ビニール袋を便器と暖房便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにしてください。

① タンクへの給水
- おしりまたはビデスイッチを押します。
  給水中はブザー音がピッピッと鳴り、終了するとピーと鳴ります。

※ 温水タンクが満水にならないとシャワーが出ません。

② シャワーの確認
- 暖房便座の右側中央部を手で触ります。（着座センサーが入ります）着座を感知すると、操作パネル部の水勢表示ランプが3個点灯します。この状態でおしりまたはビデスイッチを押しシャワーが出ることを確認します。
- 止スイッチを押し、シャワーが止まることを確認します。
- 各機能が正しく作動するか確認します。
  (11～16ページ)

※ 洗浄停止後、ノズル付近から水滴が約1～2分落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

使いかた

温水(シャワー)の温度を設定する

設置後の温度設定は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水 を押して設定する

1回押すごとに	○○○ 低 高（消灯）	●○○ 低 高	○●○ 低 高	○○● 低 高
温水の温度	切	約３４℃	約３７℃	約４０℃

- 約７分後に設定した温度になります。
（室温、水温によって異なります。）

便座の温度を設定する

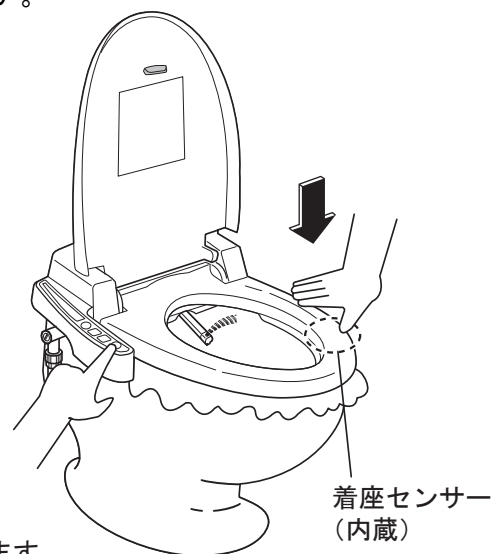
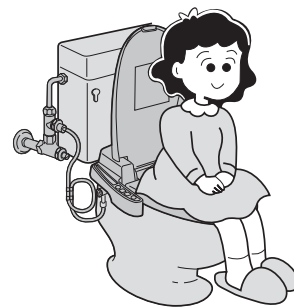
設置後の温度設定は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

便座 を押して設定する

1回押すごとに	○○○ 低 高（消灯）	●○○ 低 高	○●○ 低 高	○○● 低 高
便座の温度	切	約３５℃	約３７℃	約３９℃

- 約５分後に設定した温度になります。
（室温によって異なります。）

このようなときは・・・

- **途中で停電になったら・・・？**
停電が１秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は｢切｣になりますので、もう一度設定しなおしてください。

おしり洗浄・ビデ洗浄をする

1 座る

- 暖房便座の中央に座ります。
- 着座すると水勢表示ランプが３個点灯します。
- 点灯しないときは便座中央に座りなおしてください。
- 脱臭運転がはじまります。（JCS552DN）

2 洗う

おしり洗浄をする　　おしり を押す(ピッ)

ビデ洗浄をする　　ビデ を押す(ピッ)

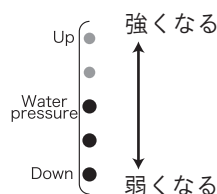
おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

水勢を調節する

強くするときは・・・・・・・　強（水勢） を押す(ピッ)

弱くするときは・・・・・・・　弱 を押す(ピッ)

- 洗浄開始時は中間の強さで始まり、スイッチを押すごとに強さが変わります。

水勢の強さはマイコンが記憶しないため、再び使用する時には設定しなおす必要があります。

マッサージをする　　を押す(ピッ)

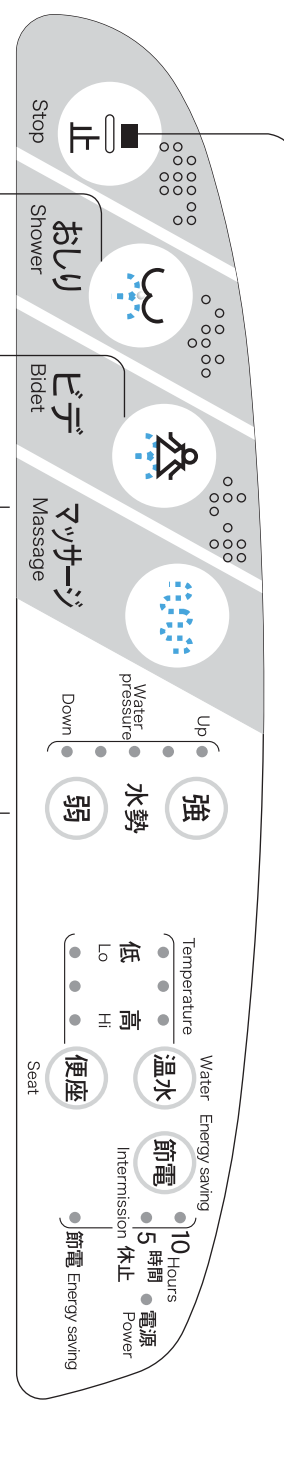
- 強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
  もう一度押すとマッサージなしの洗浄になります。

3 止める

洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

※　止スイッチを押さないで立ち上がると数秒間水が勢いよく出ることがあります。必ず止スイッチを押して洗浄を停止してください。

脱臭運転は暖房便座から立ち上がったあと約１分間運転し、自動的に止まります。(JCS552DN)

止 Stop / おしり Shower / ビデ Bidet / マッサージ Massage / Water pressure Down Up / 弱 水勢 強 / Temperature 低 Lo 高 Hi / 温水 Water / 便座 Seat / 節電 Energy saving / 10 Hours 5 時間 Intermission 休止 / 電源 Power / 節電 Energy saving

使用方法

使いかた

幼児が使用するときは周りのかたが注意してあげてください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをするおそれがあります。

知っておいていただきたいこと

着座センサー

- この商品は着座センサー付きです。
  着座すると水勢表示ランプが３個点灯します。暖房便座に座らないと洗浄はできません。
- 使用中に立ち上がったり体を浮かしたときは、着座センサーが「切」になり、洗浄が止まります。

※ 暖房便座に便座カバーを使用しないでください。取り付けて使用すると、着座センサーが入り放しになったり、入らない場合があります。

※ 便座本体、ノズルのお手入れ時に着座を検知する場合があります。そのため、お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。

切り忘れ防止タイマー

- 「止」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約２分間で止まります。

シャワーの温度

- 中間の洗浄強さで約50秒使うとシャワーの温度がぬるくなります。
  （水温によって異なります）

使用中の音

- 使用中に「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水がわき上がる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- 電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。
  その間は、スイッチ操作を受けつけません。

冬季など水温が低いとき

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約７分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- 水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm²)より低いと、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られないことがあります。
- 通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったために、水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm²)より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。

脱臭機能（JCS552DN）

- 便座に座ると脱臭を開始します。（作動音がします。）
  便座から立ち上がって約１分後に脱臭は止まります。便座に座り続けた場合は、約３０分後に脱臭は止まります。

低温やけど防止

- 比較的低い温度でも長時間便座に座り続けると、低温やけどになる恐れがあります。
  そのため、便座に座ってから、約１時間後に自動的に便座ヒータの通電を停止します。
  （水勢ランプが３個点滅します。）便座から立ち上がると自動的に復帰します。

凍結防止について

- 試運転後、凍結のおそれがある場合は、温水温度調節スイッチを押して高温側に設定して電源を切らないでください。また設置後、使用開始するまでに期間があり凍結のおそれがある場合は、「凍結防止について」(17～18ページ)の項目にもとづき水抜きをしてください。

便ぶたカバー・便座カバーの使用について

- **便ぶたカバーを使用しないでください。**
  取り付けて使用すると、便ぶたが開いたとき静止しないことがあります。
- **暖房便座に便座カバーを使用しないでください。**
  取り付けて使用すると、着座センサーが入り放しになったり、入らない場合があります。

お 願 い

- 便ぶたに寄りかからないでください。便ぶたが割れたり、けがをする原因となります。

使用方法

使いかた

おでかけやおやすみのときに

節電タイマーを使う

- 節電設定すると暖房便座の温度が35℃に下がります。
  ※温水は設定温度のままです。
  　節電使用中に便座に着座すると、便座温度は設定温度になります。
- 休止機能（5・10時間）を設定すると、設定した時間、
  温水・暖房便座への通電を停止します。
  どちらも温水温度、便座温度表示ランプは点灯したままです。
  おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

節電 を押して設定する

設定切替え 1回押すごとに	○ 10時間 ○ 5時間 ○ 節電 （消灯）	○ 10時間 ○ 5時間 ● 節電	○ 10時間 ● 5時間 ○ 節電	● 10時間 ○ 5時間 ○ 節電
便座温度	通　電	暖房便座の温度を35℃に下げる	5時間通電停止	10時間通電停止
温水温度	通　電	設定温度	5時間通電停止	10時間通電停止

節　電

- 節電表示ランプが点灯している間は便座温度は35℃(設定温度「低」）になります。
  着座すると設定温度に戻りますが立ち上がると再び35℃に戻ります。

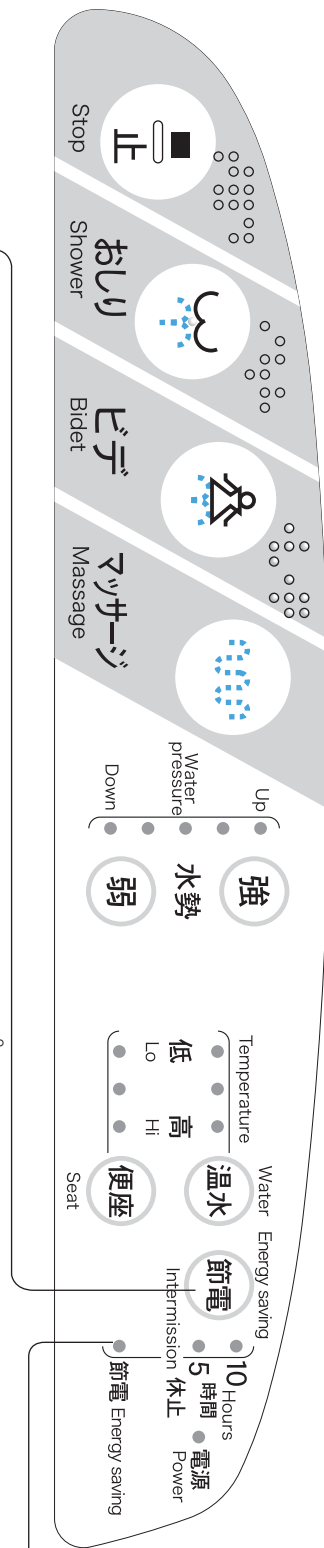
休止機能(5･10時間)

- 温水・暖房便座への通電停止をしたい時間の休止表示ランプを点灯させます。
  設定した時間が終了すると、休止表示ランプが消灯し、温水・暖房便座への通電を開始します。

休止(5・10時間)表示ランプは、通電停止の残時間を表示します。
たとえば・・・

●10時間
○ 5時間
10時間通電停止に設定したとき

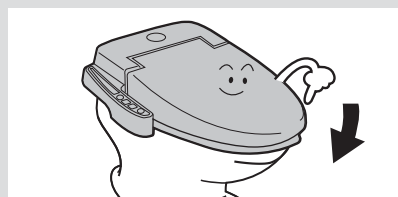
5時間経過後は・・・

○10時間
● 5時間
5時間通電停止を表示します

途中で解除したいとき

を押して、各表示ランプを消灯させます。

上手に節電

便ぶたを閉じる

使用しないときは便ぶたを閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。

夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。

節電を使用する

節電が設定されている間は、暖房便座の温度を下げ、休止機能が設定されている時間は通電を停止しますので、上手に使って節電しましょう。

節電・休止表示ランプ
このようなときは・・・

- **節電中に暖房便座に座ったら・・・？**
  暖房便座の温度設定は「低」ですが、着座すると数分で設定した温度になります。
  立ち上がると、再び「低」となります。
- **休止中に暖房便座に座ったら・・・？**
  設定中は暖房便座の通電を停止していますが、着座すると通電を開始して設定した温度に戻します。立ち上がると再び通電を停止します。
- **途中で停電になったら・・・？**
  停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電タイマーの設定は解除されますので、もう一度設定しなおしてください。

凍結防止について

室温が0℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。

凍結のおそれがある場合

- 他の器具でトイレ内を暖房してください。

※ 暖房器具の注意書きに従って使用してください。
暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。

- 配管部は市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。
- トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

- 寒冷地域でトイレの室温が０℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いて便座本体内部の水抜きをしてください。

分岐金具の止水栓

1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

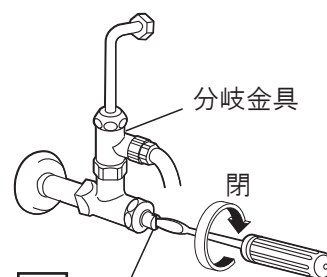
止水栓をマイナスドライバーで右方向に回します。

3 ロータンクレバーを操作する

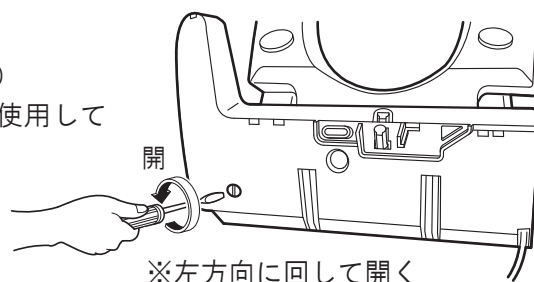
ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 水抜栓から配管部の水抜きをする

① 水抜栓を左方向に回して外します。
取りはずすときに水がもれますので、バケツなどで受けてください。

② 水抜き後、水抜栓を右方向に回して取り付けます。
水抜栓のストレーナが汚れている場合は歯ブラシなどでお手入れしてください。

- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし、水抜きをしてください。
- 水抜栓がまわらないときは、マイナスドライバーなどを使ってまわしてください。

5 排水栓から便座本体内部(温水タンク)の水抜きをする

① 便座本体を便器から取りはずす。
（連結ホース、給水管に力を加えないでください。）
② 便座本体裏側の排水栓をマイナスドライバーなどを使用して左方向に回してゆるめ引き出す。
③ 水抜き後、排水栓を押し込んで右方向にまわして締め付ける。

万一凍結してしまったときは

- 便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

水抜き後の再通水のしかた

1 止水栓を開ける

止水栓をマイナスドライバーで左方向にまわします。
水抜栓・排水栓から水が漏れていないか確認してください。

2 電源プラグをコンセントにさし込む

操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。

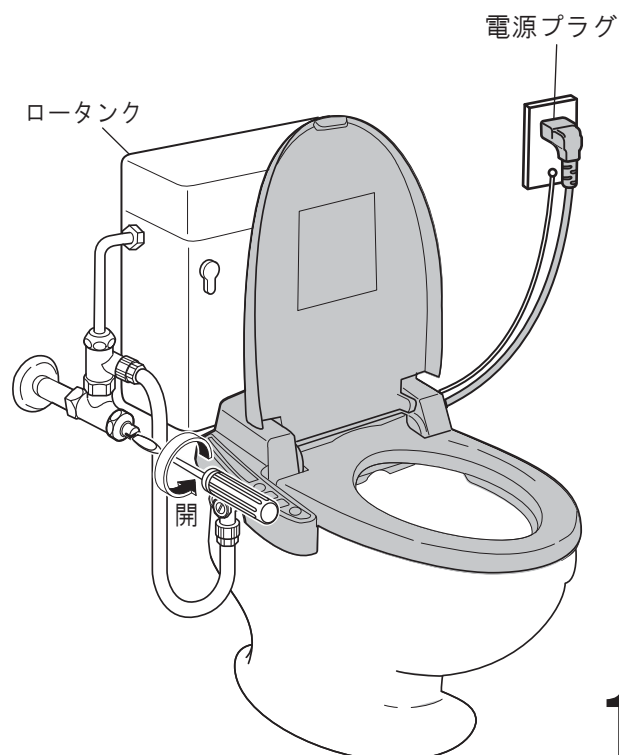
（電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。）

10

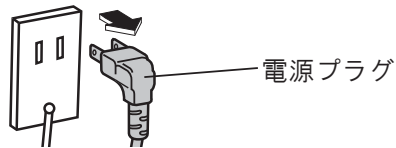
3 または を押す

自動的に給水されます。

（給水中はピッピッピッ・・・とブザー音が鳴ります。）

使用方法

お手入れ

⚠ 注　意

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、
お手入れしてください。

便座本体

本体表面の汚れは、柔らかい布などに水を含ませて固く絞ってからふいてください。汚れがひどいときは、うすめた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませてふき取り、その後水ぶきしてください。

- 洗剤のご使用にあたっては、洗剤の用途をよく確認してからご使用ください。
- アルカリ、酸性洗剤は便器へも使用しないでください。揮発したガスにより便座本体が故障、破損します。

⚠ 注　意

シンナー・ベンジン・洗剤(トイレ用・浴室用)・トイレ用おそうじティッシュ・薬品で拭いたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。また、便器を洗うときこれらの洗剤を便座本体に絶対にかけないでください。

便ぶた

便ぶたを取りはずしてお手入れすることができます。

1 便ぶたを取りはずす

①　便ぶたの右軸を持ち上げてはずす

②　右へ押して左軸をはずす

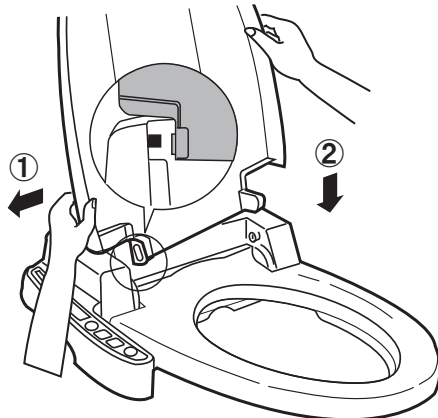
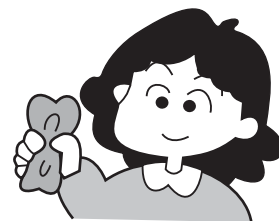
- 指を挟まないように注意してください。

2 お手入れをする

便ぶたの汚れをふき取ってください。

3 便ぶたを取り付ける

①　はずした状態と同じ角度で、左軸を先に取り付ける

②　右軸を取り付ける

ストレーナ

ストレーナが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、お手入れしてください。

1 止水栓を閉める

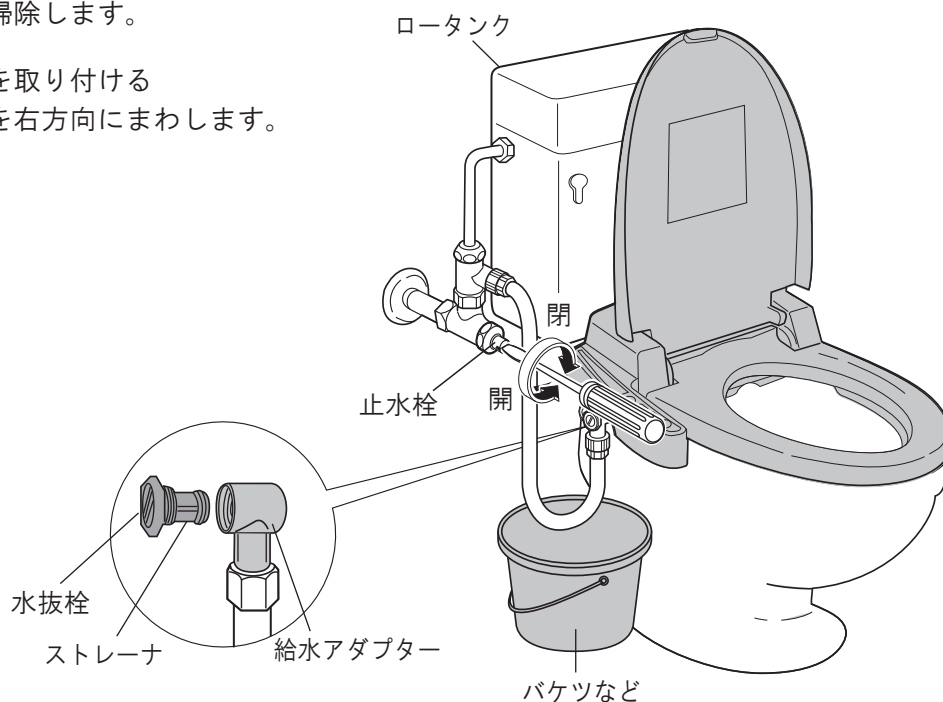
止水栓をマイナスドライバーで右方向にまわします。

2 ストレーナを掃除する

（給水アダプターの下にバケツなどを置きます。）

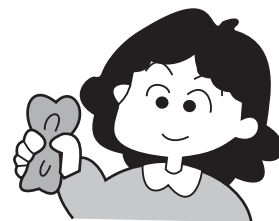
① 水抜栓をはずす
水抜栓を左方向にまわします。

② ストレーナを掃除する
水洗いしながら歯ブラシなどを
使って掃除します。

③ 水抜栓を取り付ける
水抜栓を右方向にまわします。

3 止水栓を開ける

止水栓をマイナスドライバーで左方向にまわします。

※　水抜栓から水が漏れていないか確認してください。

その他

お手入れ

ノズル(おしり、ビデ)

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、ノズルの動きが
悪くなりますので、必ずお手入れしてください。

ブラシ
手袋
穴を軽くこする
ノズルの全周を軽くこする

1 ノズルを手で引っぱる

手袋をして、ノズルの先端下側の突起に指を掛けて引っぱって
ください。

2 汚れを落とす

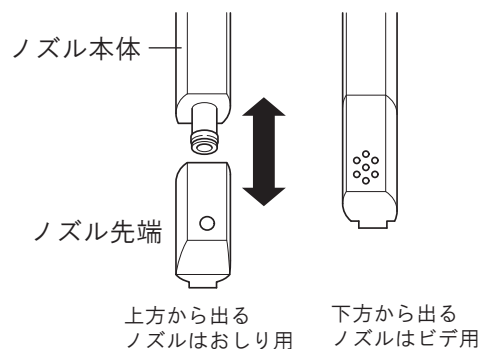
ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の
全周、およびノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）

ノズル先端のお手入れ

① ノズル先端をひねらないようにまっすぐ引き抜いて水洗い
をしてください。
（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）

※ ノズル先端を便器内に落とさないように注意してください。

② ノズル先端をノズル本体にまっすぐさし込んで取り付けて
ください。

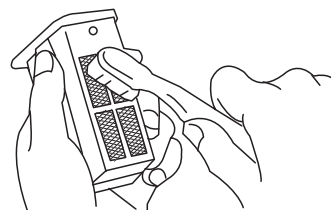
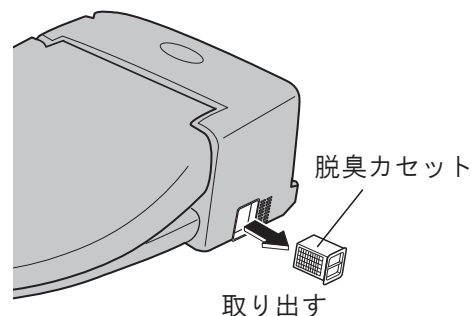
※ おしり用・ビデ用を間違えないようにしてください。
正常に洗浄することができなくなります。

3 ノズルの動きを確認する

ノズルを２～３回手で前後させてスムーズに動くことを確認してください。

脱臭カセット（JCS552DN）

- 脱臭カセットの網部のほこりを歯ブラシなどで取り除いて
ください。（１ヶ月に１回程度）
水洗いはしないでください。
- 脱臭カセットにほこりがつきますとファンの音が大きくなります。
- 脱臭カセットの寿命は約７年です。

※ 脱臭カセットは消耗部品です。消耗部品の交換に要する費用
は保証対象外となります。

※ 脱臭カセットの購入は、お買上げの販売店または当社にご相談
ください。

便座本体内部の水抜き

便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。
ノズルの穴がつまる原因となります。（３ヵ月に１回程度）

※ 水抜きのしかた 17・18

仕様

品番		JCS552EN	JCS552DN
定格		交流100V　560W　50-60Hz（共用）	
年間消費電力量※1		183(254)kWh	
外形寸法		幅 468mm X 奥行 528mm X 高さ164mm	
給水方式		水道直結型	
質量(便座本体のみ)		約 4.2kg	約 4.3kg
電源コード		長さ　1.2m	
使用水圧範囲※2		0.069MPa～0.735MPa	
温水洗浄	おしり洗浄	最大約1.0L/分　1穴シャワー	
	ビデ洗浄	最大約1.1L/分　7穴シャワー	
	水勢調節	5段階(弱～強)	
	温水ヒーター	500W(シーズヒーター)	
	温水タンク	1.25L　（区分：貯湯式）	
	温度制御	マイコン制御、切・約34/37/40℃-3段階	
	安全装置	空運転防止制御(フロート式)・温度過昇防止器・温度ヒューズ	
脱臭装置	脱臭剤	————————	触媒脱臭
	運転制御	————————	マイコン自動制御(着座センサー連動)
暖房便座	便座ヒーター	55W	
	温度制御	マイコン制御、切・約35/37/39℃-3段階	
	安全装置	温度過昇防止器	
その他の安全装置		漏電しゃ断器(内蔵)、着座センサー付	

（お願い）　本品は家庭用です。業務用として使用できません。

※1　省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、４人家族（男性２人・女性２人）で１日あたりおしり洗浄４回、ビデ洗浄８回、男性小用４回で使用した場合を基準に算出したものです。
タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算定しております。
（　）内は、タイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量となります。

※2　使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

抗菌　**暖房便座・洗浄ノズルに抗菌樹脂を使用しています。（JCS552DNのみ）**

試験機関：（財）日本紡績検査協会
検査方法：フィルム密着法
JIS Z 2801に定める抗菌性基準を満たしています。
抗菌方法：抗菌剤を樹脂に練り込み

点検のお願い

日常点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行なってください。
次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

通電中、電源コードを動かすと、電源ランプが点灯したり消灯したりしませんか？

電源コードの一部がいつもより熱くなっていませんか？

電源コードの一部が変形・変色・損傷していませんか？

異常なにおいがしません？

その他の異常・故障はありませんか？

→ **故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。すぐに使用を中止し、お買上げの販売店または当社に連絡ください。**

定期点検のおすすめ

安全に末永く快適にご使用いただくために、約５年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。（定期点検に要する費用は保証対象外です）
（（社）日本水道協会「給水用具の維持管理指針」が２００４年４月に発行され断水などで給水管内に負圧が発生した時、汚水が給水管内に逆流するのを防止するため、日ごろの給水用具の維持管理が必要であるとうたっています）
部品が磨耗・劣化すると機器の故障、断水、停電、便器の詰りが重なったときに水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。点検の依頼につきましてはお買上げの販売店または当社にご相談ください。

故障かな？と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症　　状	確認するところ	処　　置	参照ページ
電源ランプが点灯しない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	● 電源プラグをコンセントの奥までさし込む。	10
シャワーが出ない	● 水道が断水していませんか。 ● 止水栓が閉まっていませんか。 ● 着座センサーが正しく動作していますか。 ● 暖房便座に座っていますか。 ● 市販品の便座カバーがついていませんか。	● 通水されるまで待つ。 ● 止水栓を開く。 ● 便座の中央に座る。 ● 座って使用する。 ● 便座カバーを取りはずして使用する。	— 10 10・13 10・13 14
シャワーが弱い	● 水圧が普段より低くなっていませんか。[0.069MPa(0.7kgf/cm^2)以下] ● 止水栓が十分に開いていますか。 ● 給水アダプターのストレーナがつまっていませんか。	● 他の水道の同時使用をなるべくさける。 ● 止水栓を十分に開ける。 ● ストレーナを掃除する。	7 10 20
暖房便座がぬるい・冷たい	● 便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。 ● 市販品の便座カバーがついていませんか。	●「高」側に設定する。 ● 便座カバーを取りはずして使用する。	11 14
シャワーがぬるい・冷たい	● 温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	●「高」側に設定する。	11
便座本体がぐらつく	● 固定用取付ボルトのナットがゆるんでいませんか。	● ナットを締める。	8
便座や便ぶたが開いたときに静止しない	● 市販品の便座カバー・便ぶたカバーがついていませんか。	● 便座カバー・便ぶたカバーを取りはずし使用する。	14
脱臭効果が感じられないファンの音が大きい（JCS552DN）	● 脱臭カセットが古くなっていませんか。 ● 脱臭カセットの網部にほこりが付いていませんか。	● 脱臭カセットを交換する。 ● ほこりを取り除く。	21
温水温度表示ランプまたは便座温度表示ランプが点滅する	——	● お買上げの販売店または当社に修理を依頼してください。	—
水勢表示ランプが3個点滅する	● 市販の便座カバーがついていませんか。 ● 長時間便座シートに座り続けていませんか。	● 便座カバーを取り外して使用する。 ● 暖房便座から立ち上がる。	14 14

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を閉めてお買上げの販売店または当社にご連絡ください。

アフターサービスについて

保証書と保証期間について

- この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から２年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
  （保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。）
- 保証期間経過後の修理につきましては、お買上げの販売店または当社にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

温水洗浄便座が正常に動作しないときは、24ページの「故障かな？と思ったら」をご覧ください。
それでも正常に動作しないときはすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜き止水栓を閉めてから、お買上げの販売店または当社にご相談ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

① ご住所、お名前、電話番号
② 型式名 ：（例）JCS552EN（便ぶた内側に貼ってあるラベルの右上に表示しています。）
③ 現象 ： できるだけ詳しくご説明ください。
④ 訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

転居されるときは

- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買上げの販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
  （再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。）

定期点検について（有料）

- 安心して末永く快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。ご使用開始後５年程度でお買上げの販売店または当社に定期点検をお申し付けください。

愛情点検 ★長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体が異常に熱い。 ●異常なにおいがする。 ●その他の異常･故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談してください。

部品の保有期間

- 当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を、製造打切後、6年間保有しています。

保　証　書

出張修理

本書は、本書記載内容で、無料修理を行なうことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

＊取付日・お客様・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名・品番　JCS552EN、JCS552DN	お客様・お名前　　様
保証期間 取付日より　本体2年間	ご住所
取付日　平成　年　月　日	TEL　(　　)
取扱店	ジャニス工業株式会社 〒479-8577　愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地　TEL(0569)35-3151

無料修理規定(保証規定)

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2.無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
4.保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
(1)使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
(2)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の損傷の原因がある場合
(3)消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
(4)本書の提示がない場合
(5)本書に取付日・お客様のお名前・取扱店の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行なうことをお約束するものです。従って、本書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または当社にお問い合わせください。

年　月　日	損　傷　と　処　置	サービス担当者

温水洗浄便座に関するサービス・修理のお問い合わせ

0120-417-734　受付時間/9：00～18：00　定休日/土、日、祝日

ジャニス工業株式会社

本　社：〒479-8577　愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地　TEL(0569)35-3151 FAX(0569)34-6634